

道路占用 許可申請 協議書

新規	更新	変更	年 月 日
----	----	----	-------

阿蘇市長 佐藤 義興 様

年 月 日

〒

住所

氏名

印

担当者

TEL

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

占用の目的			
占用の場所	路線名	車道・歩道・その他	
	場所		
占用物件	名称	規模	数量
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで	間	占用物件の構造
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで	間	工事実施の方法
道路の復旧方法			添付書類
備考			

記載要領

- 「許可申請 協議書」、「第32条 第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- | | | |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|

 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

添付書類

- (1) 誓約書(水路等へ合併浄化槽処理水を放流する場合、別に添付書類あり)
- (2) 同意書(区長、利害関係者等)
- (3) 位置図(1/50000・1/25000)
- (4) 付近見取図(住宅地図で結構です)
- (5) 字図の写し(申請地付近の所有者名及び転写者の職氏名を記載したもの)
- (6) 現況写真
- (7) 現況平面図
- (8) 現況縦・横断面図
- (9) 計画平面図(全体計画平面図・計画交通量の算定書・交差点の詳細平面図)
- (10) 計画縦・横断面図(取付道路縦・横断面図)
- (11) 標準断面図
- (12) 構造図
- (13) 構造計算書
- (14) 道路工事現場における標示施設等の設置図
- (15) 丈量図(付替え等の場合)

(注) 提出部数 2部
不要の文字は抹消すること。

同意書

● 該当の申請書番号に○を付ける。申請書が複数ある場合は複数選択。

1. 道路占用許可申請書 路線名 () 線
2. 法定外公共物使用収益許可(変更)申請書 (里道・水路・その他) ※該当に○
3. 道路交通止申請書 路線名 () 線
4. 道路工事施行承認申請書 路線名 () 線
5. 河川占用許可申請書 河川名 () 川

上記の申請について、申請者より説明を受け内容に同意しました。

年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ 印

※本書による同意をもって、同意者が当該申請内容について、責任を負うものではありません。

記

1 申請者 住 所 _____

氏 名 _____

2 申請地 阿蘇市 _____

3 目 的 _____

誓 約 書

阿蘇市長 佐藤 義興 殿

申請者 住所

氏名

実印

私が 地先の市道 号（線）にし尿汚水を放流するにあたり、下記のことを誓約いたします。

記

1. し尿浄化槽の使用開始後1月毎に次の者にし尿浄化槽の保守点検を行わせ、又必要に応じて次の者にその清掃を行わせます。

保守点検 浄化槽管理技術者氏名

清 掃 清 掃 業 者 氏 名

2. し尿浄化槽の使用開始後6月毎に上記管理技術者に放流水の検体の抽出を行わせBOD（生物化学的酸素要求量）検査を計量証明事業所等で受けさせるとともに、その検査結果にかかる計量証明書を提出します。
3. 放流水のBODが20PPM以上となった場合には、直ちにし尿浄化槽の改造を行い20PPM以下となるよう改善のうえ、改良後の放流水にかかる計量証明書をあらためて提出するか、若しくは放流の停止を行い道路を原状に回復します。
4. この契約に違反した場合には、道路占用許可の取消等いかなる処分を受けても何ら異存ありません。

以 上

註1. 浄化槽管理技術者が資格を有することを証する書類及び清掃業者の許可書の写を添付すること。

註2. 印鑑登録証明書を添付すること。

道路占用許可申請書の作成上の注意点

2部提出

① 道路占用 許可申請 協議 書

② 新規 更新 変更 年 月 日

阿蘇市長 殿

③ 令和 2 年 4 月 1 日

④ 〒 869-2695

住所 阿蘇市一の宮町宮地〇〇番地

氏名 〇〇建設株式会社 代表取締役 阿蘇太郎

⑤ 担当者 〇〇部署 阿蘇 二郎

TEL 0967-22-3167

① 道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

⑦ 占用の目的	倉庫改修工事に伴う足場設置のため		
⑧ 占用の場所	路線名	市道：〇〇〇線	⑩ 車道・歩道・その他
	場所	阿蘇市一の宮町宮地〇〇番地 地先	
⑨ 占用物件	名称	規模	数量
	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 BOXカルバート	φ100 1000×1000	5.4m 12.0m
⑪ 占用の期間	令和 年 月 日から 許可日 間 令和 7 年 3 月 31 日まで	⑫ 占用物件の構造	⑬ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 BOXカルバート
⑭ 工事の期間	令和 年 月 日から 許可日 間 令和 2 年 10 月 1 日まで	⑮ 工事実施の方法	⑯ 請負工事
⑰ 道路の復旧方法	原形復旧	⑱ 添付書類	⑲ 位置図・平面図・構造図
備考			

記載要領

- 「許可申請 協議」、「第32条 第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規 更新 変更 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請書のチェックポイント

①	「許可申請」又は「協議」のどちらかを、「第 32 条」又は「第 35 条」のどちらかを、「許可を申請」又は「協議」のどちらかを、それぞれ○で囲んでいますか ※国の行う事業以外の占有は「第 32 条」の「許可を申請」となります。
②	「新規」「更新」「変更」のうち該当するどれか 1 つを○で囲んでいますか 「更新」又は「変更」を○で囲んだ場合には、従前の許可番号と許可年月日が記載されていますか
③	申請書を提出する日が記載されていますか
④	会社である場合、会社名と代表者名が記載されていますか
⑤	会社・機関である場合は、担当課・担当者・電話番号が記載されていますか 個人である場合は、電話番号が記載されていますか
⑥	押印はしてありますか（④の氏名が自筆の場合は、押印不要です）
⑦	占有の目的を具体的に記載されていますか 例)・倉庫改修工事に伴う足場設置のため・浄化槽放流管の埋設のため ・側溝への雨水排水の放流のため・農業用水給水管の埋設のため
⑧	路線名（市道：○○線）は記載されていますか 占有の場所は、地番まで記載されていますか 例)・○○番地 地先 ・○○地内 「車道」「歩道」「その他」のうち該当するもの全てを○で囲んでいますか
⑨	占有物件の名称及び規模、数量等が正確に記載されていますか 添付資料の図面等に記載の規模、数量（小数点以下第 2 位まで）と整合していますか
⑩	道路法 36 条に係るもの（電気、通信、上下水道施設等）は 10 年以内、その他のものについては、5 年以内の記載となっていますか
⑪	管種や材質等の具体的な名称の記載となっていますか または、構造図を添付し「別紙参照」との記載となっていますか 例)・耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質塩化ビニル管
⑫	占有工事に係る工事期間が記載されていますか
⑬	「直営工事」又は「請負工事」の記載がされていますか
⑭	「原形復旧」の記載がされていますか
⑮	「位置図」「平面図」「断面図」「構造図」等の、具体的な名称が記載されていますか